

お元気ですか

このコーナーでは、病院施設や事業のほか、生活に役立つ“健康豆知識”などを紹介します。

市立長浜病院ペインクリニック
福井 聖

帯状疱疹に伴う神経痛に困っている患者さんへ

帯状疱疹ウイルスは脊髄の近くの神経根というところにひそんでいて、心身の疲労や様々な治療などで免疫状態が弱ったときに、身体の神経に沿ってその支配領域の皮膚に疱疹という形で出てきます。皮膚は抗ウイルス薬で治ってくるのですが、神経の炎症や過敏性は、罹患神経に対する治療をしていかないと長く続くことが多くなります。

帯状疱疹のあとの神経痛は、早期に痛みの治療を始めることで、より効果が出やすく、患者さん自身も痛みに苦しむ期間が短くなり、慢性化や痛みの重症化が防げたりすることにつながります。診断されて抗ウイルス薬を服用しても痛みがひどいという患者さんは、主治医の先生にお願いして紹介状を書いていただき早めに受診いただければと思います。

ペインクリニックでは神経ブ

ロック治療、パルス高周波治療、薬物療法、神経痛に対する点滴治療などを組み合わせて治療しています。

神経ブロック治療とは、痛みの原因となっている神経の部位やその周りに細い特殊な神経ブロック針で局所麻酔薬や抗炎症薬などを注入する治療です。

パルス高周波治療は、当ペインクリニックが得意としている先進的な治療方法で、針先から特殊な電流を3〜10分間通電することで、鎮痛効果、抗炎症効果が強く得られるという治療法です。県内の他施設ではまだ取り組みが進んでいない方法です。

神経ブロック治療は主に放射線科TV室で、パルス高周波治療は確実に安全に施行するために、手術室で行っています。

最近では、がんの治療や他の慢性疾患治療の投薬に伴って起こることも増えてきましたので、ペインクリニックでは、総合的に診療させていただきます。

問 市立長浜病院

☎ 68・2300(代表)

ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとくあり輝いています。このコーナーでは、数ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介します。

長浜市指定文化財 「仏涅槃図(真蔵院)」1幅

指定日:平成16年4月30日

れます。中世に描かれた仏涅槃図は、長浜市内でも数例しか確認されておらず、本作は大変貴重です。そして、真蔵院の涅槃図には、各人物の名前が書かれており、これも中世の仏涅槃図には珍しく、歴史上とても重要といえます。

本作が伝わった真蔵院は、琵琶湖の北岸に位置する菅浦にあり、竹生島宝蔵寺の末寺です。この仏涅槃図の他にも、室町時代に描かれた仏画をはじめ、貴重な宝物が伝わります。

真蔵院に伝わったこの涅槃図は、経年による傷みにより、令和五年(二〇二三)から二年をかけて修復を行っています。現在も修復の途中ですが、天文四年(一五三五)と萬治四年(一六六一)に修復したという墨書が見つかり、何度かの修復を経て現在に伝わったことがわかりました。今回の修復が無事に終わり、貴重なこの仏涅槃図が後世に受け継がれていくことが期待されます。

問 長浜城歴史博物館

☎ 63・4611